

J A M C O 国際版制作仕様(英 語 版 ・ M E 版)

この仕様書は、「国際版制作契約書」に基づき J A M C O が受託者に委託する業務の内容および実施要領等を定めるものである。

1. 納入品

【概要】

次のテレビ番組にかかる下記の放送用記録媒体及び付帯資料

区 分	番 組 名	時間	語版
ドキュメンタリー	〇〇〇	〇〇分	英語 ME

(注)国際版番組の時間数は、オンエア部分で番組冒頭から終了までとする。

記

- ①英語版の放送用素材（X D C A M方式） 2 枚
- ②ME 版の放送用素材（X D C A M方式） 2 枚
- ③上記①の記録内容をコピーしたD V D （タイムコード入り） 1 枚
- ④放送台本(英語版と日本語版)
- ⑤シノプシス（英語版と日本語版）
- ⑥広報用画像
- ⑦ミュージック Q シート（英語）

(④から⑦は 1 枚のD V D－R またはC D－R に記録する。現物の提出は不要)

【各納入品の要件等】

(1) 放送用素材について

①英語版の放送用素材

英語でのタイトルや字幕処理をした映像および音声トラックの Ch-1 に英語 MIX (L)、Ch-2 に英語 MIX (R)、Ch-3 に ME (L) Ch-4 に ME (R) を収録する。

演出形態は「吹替」を原則とし、必要に応じて一部に「英語字幕」を付加する。

ハイビジョン方式(画角 1 6 ： 9)で納品する。

②ME 版の放送用素材

英語を母国語としない国の放送機関が自国語に翻訳して制作する際に使用する素材であり、タイトルや字幕などのない映像（クリーン・ピクチャー）に音声トラックは上記①の英語版同様の音声を収録する。

ハイビジョン方式(画角 1 6 ： 9)で納品する。

(2) コピーDVDについて

上記①の英語版の放送用素材について、タイムコード入りコピーDVD 1 本を制作する。

なお、コピーDVD とは別に、納品前に英語版のデモDVD を J A M C O に送付し、監修を受ける。

(3) 番組タイトル等の表記について

放送用素材とコピーDVD の本体およびケースに、以下の情報を日本語および英語で表記する。

放送用素材については、背表紙(背ラベル)にも表記する。

- ・番組タイトル、社名、英語版またはME 版

(4) 放送用台本について

放送用台本は英語版と日本語版を作成し、D V D－R またはC D－R に収録する。

データ形式でのみ納品し、コピー等現物の提出は不要とする。

(5) シノプシス(番組概要)について

番組タイトル、放送日時、主な出演者など番組概要を記載する。

英語版 1 部、日本語版 1 部を作成。

文字数は、英語等は 150 ワード程度、日本語は 700 字程度とする。

納品前に監修を受けるため、英語台本案、英語タイトル案が出来次第、J A M C O に送付する。

シノプシスも同様とする。

(6) 広報用画像について(5 枚程度)

番組紹介のため、J A M C O のウェブサイト等に掲載可能なカラー画像 5 枚程度(本編動画からの切り出し静止面で可)を放送用台本と同じ記録媒体に収録する。画像は、人物の表情や番組の主題が直感的に伝わるような、クローズアップ画像を推奨する。

(7) 番組で使用する音楽およびミュージック Q シートについて

番組で使用する音楽は、すべて番組提供先の現地において権利処理が不要なものにすることとし、J A M C O 指定の「ミュージック Q シート」において、権利処理不要の音楽のみを使用している旨を英語で説明し、放送用台本等と同じ記録媒体に収録する。

2. 業務実施要領

【業務の流れ】

英語台本・シノプシス作成

↓

英語タイトル決定

↓

著作権等権利確認作業

↓

収録（ナレーション・吹替、テロップ）

↓

納品前の監修

↓

納品および検収

【スケジュール】

別途 J A M C O と受託者が協議して定める。

【各業務の要領】

(1) 台本・シノプシス作成

・原番組の音声およびテロップを英語に翻訳し、それらを盛り込んだ台本・シノプシスを作成する。

・英語に翻訳した原稿案は、事前に J A M C O に送付し、監修を受ける。

・インタビューや吹替えのセリフについては、映像に英語字幕が記されている場合、英語台本にも記載する。

(2) 英語タイトル決定

・J A M C O 国際版は、アジアをはじめ、アフリカ、中南米など途上国のテレビ局に無償で提供し、現地の視聴者に見ていただくことを目的としている。提供には、タイトルが大きな影響を与えるので、直訳ではなく、内容に即して途上国の方々が興味を示すタイトルを考案し、J A M C O と協議のうえ決定する。

・単語の最初の文字は大文字とする。

・文中の冠詞(the, a, an)、接続詞(and 等)、前置詞(on, in, to, with, of, for 等)は小文字とする。

(例) The Human Challenger, The House of Secret Codes, Issey Miyake, Design for Feel, Cycle around Japan, Trails to Tsukiji 等

(3) 著作権その他権利処理作業

以下の手順で行う。

- ①受託者は権利処理必要項目を抽出して所定用紙で J A M C O に提出。
- ② J A M C O が当該項目を確認し、追加調査の必要がある場合は受託者に依頼。
- ③許諾料などが発生する場合は、委託者と受託者とで対応を協議。
- ④受託者から J A M C O に対し、権利処理を実施した項目につき最終報告書を提出。

(4) 収録

①番組のフォーマット

使用素材：X D C A M

音 声：ステレオ

CH1-英語 (Left) CH2-英語 (Right)

CH3-ME (Left) CH4-ME (Right)

(英語版)

(ME 版)

映 像	英語のテロップ処理
音 声	Ch-1：英語 MIX (L) (ナレーション・ダ イアログ・現場音・効果音・音楽)
	Ch-2：英語 MIX (R) (ナレーション・ダ イアログ・現場音・効果音・音楽)
	Ch-3：ME (L) (現場音・効果音・音楽)
	Ch-4：ME (R) (現場音・効果音・音楽)

映 像	クリーン・ピクチャー
音 声	Ch-1：英語 MIX (L) (ナレーション・ダ イアログ・現場音・効果音・音楽)
	Ch-2：英語 MIX (R) (ナレーション・ダ イアログ・現場音・効果音・音楽)
	Ch-3：ME (L) (現場音・効果音・音楽)
	Ch-4：ME (R) (現場音・効果音・音楽)

	黒味	
09:59:00	カラーバー (30 秒) (1 K H z - 1 8 d b)	TRC スタート時間はそれぞれの制作現場に準じる。
09:59:30	表示テロップ (10 秒)	(注) 表示テロップ参考例は、次ページに。
09:59:40	JAMCO 決まり プレタイトル (15 秒)	(注) JAMCO 決まりプレタイトル(J A M C O ロゴマーク) ※13 秒から白味へ Fade out
09:59:55	捨てカット (5 秒)	
10:00:00	本編 English Version Produced by JAMCO ○放送局名	(注) 音出しは原則として番組スタートの 1 ～ 2 秒後 (注) ” English Version Produced by JAMCO ” と “○放送局名” は それぞれ 5 秒間表示すること。 ※エンドロールとの兼ね合いで、それぞれ表示することが できない場合は同時に表示することも可。 ※ME 版には以下をそれぞれ 5 秒間表示すること。 Music and Effect Version Produced by JAMCO と ○放送局名
	捨てカット (5 秒)	
	黒味 (10 秒以上)	

② J A M C O 用表示テロップ

英語版 参考例

<JAMCO Library>
Main Title: Sub Title: Duration: ○min. △sec. Picture: English Sound: Ch1 English(L) Ch2 English(R) Ch3 ME (L) Ch4 ME (R) Originally Produced by○○○ (放送局名) English Version Produced by JAMCO
Japanese Title:

ME 版 参考例

<JAMCO Library>
Main Title: Sub Title: Duration: ○ min. △sec. Picture: Clean Sound: Ch1 English(L) Ch2 English(R) Ch3 ME (L) Ch4 ME (R) Originally Produced by ○○○ (放送局名) Music and Effect Version Produced by JAMCO
Japanese Title:

(5) 納品前の監修

納品に先立ち、制作素材の英語版のデモ D V D を J A M C O に提出し、監修を受ける。
制作素材の電子データをメール等により J A M C O に送信することも可とする。

(6) 納品及び検収

納品用 D V D ラベル(例)

